

あなたの声を県政に、伝えよう私たちの心、夢かなうひょうごへ

ひょうご 県議会だより



みんなで創ろう NEWひょうご!



議場コンサートの開催

第366回 2月定例県議会の概要 (2月15日～3月22日)

※その他の概要は4面に記載

令和5年度2月補正予算を議決 (3月1日)

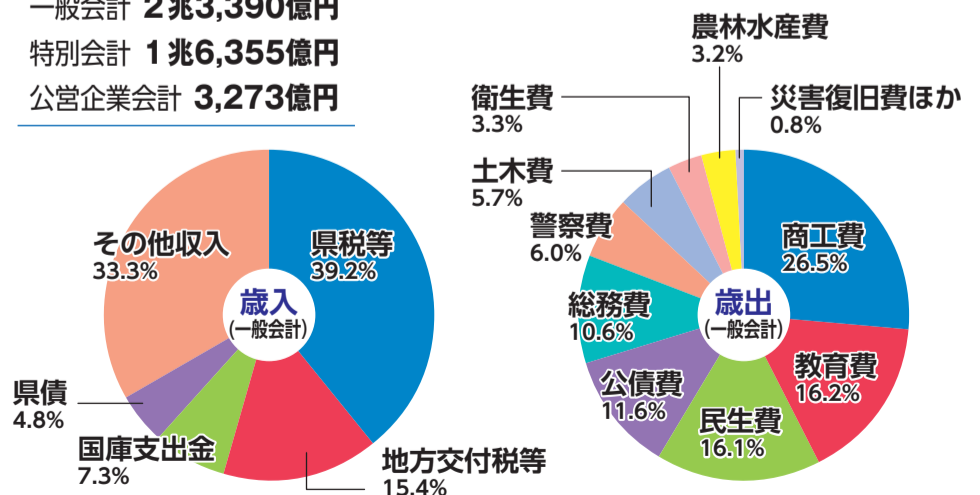
年間を通じた事業実績の確定や見込み等を踏まえた精算補正予算(△1,723億円)及び、分収造林事業・地域整備事業にかかる基金運用を是正した補正予算(1,135億円)を議決しました。

令和6年度当初予算を議決 (3月19日)

未来を担う若者・Z世代をはじめ、すべての人がそれぞれの可能性を広げ、存分に力を発揮できる環境づくりのための予算(総額4兆3,018億円)を議決しました。

令和6年度 当初予算 総額 4兆3,018億円 (対前年比100.6%)

一般会計 2兆3,390億円
特別会計 1兆6,355億円
公営企業会計 3,273億円



兵庫県 令和6年度当初予算 検索 ※詳細は、兵庫県ホームページをご覧ください。

「個」の可能性を広げることにより、地域の持続可能性を高める
兵庫の新たなステージへ
～4つの重点施策～

- 若者・Z世代が輝く兵庫
- 活躍の場が広がる兵庫
- 安全安心に包まれる兵庫
- 県政改革の推進

代表質問 (2月21日)

能登半島地震を
顧みたら大災害への備え



自由民主党
山口 晋平
たつの市及び指保郡

Q 今回の地震では被害状況把握の困難さや避難所トイレ等様々な課題が顕在化した。他府県との連携など本県の大規模災害への備えの状況は。

A 本県では、携帯トイレの備蓄やマイ避難カートの作成のように対策の見直し、強化に努めており、広域的な災害が発生した場合に備え、九州や関東などブロック間の相互応援協定を締結、物的・人的な応援体制を構築している。今回の地震で明らかとなった課題には、有識者による検討会を設置し体制強化につなげていく。

県立大学の
将来像について



維新の会
門 隆志
宝塚市

Q 県立大学の授業料等無償化がもたらす将来への期待は大きいものがあるが、県立大学の将来像をどのように見据えているのか。

A 現在、県立大学では、10年、15年先を見据えた将来構想「ビジョン2036」の策定を進めている。本県と県立大学が連携し、理系を中心とするグローバル人材の更なる育成に向けて、改革に取り組み。何よりも選ばれる大学とすることが、この少子化の時代には大切である。今後、選ばれる大学としての可能性を更に追求していく。

一般質問 (2月22日・26日~28日)

Q 今後の県と政令指定都市神戸市とのあり方、協調関係について。



自由民主党
伊藤 栄介
神戸市中央区

A 県と神戸市は、双方の強みを生かしながら、適切な役割分担、協調のもと共通課題に対応することが基本であり、今後とも知事、市長の信頼関係を基盤に施策を展開していく。

Q 職員との対話を通じた信頼関係の構築と、「4割出勤」の方向性。



ひょうご県民連合
小西 ひろのり
西宮市

A 職員間の対話による信頼関係の構築は重要であり、「4割出勤」絶対ありきではなく、合意形成をしながら県民のみなさんも含めて納得する道を進めていきたい。

Q 兵庫県の観光戦略「ゴルフ県」としてのプロモーションについて。



維新の会
脇田 のりかず
西宮市

A 多くのゴルフ場を有する兵庫県にとって、ゴルフは大きな伸びしろが期待できる強みであるため、ツアー造成の働きかけなどにより、ゴルフツーリズムによる誘客を進めていく。

Q パートナリシップ制度の悪用、懸念される様々な事項への対処は。



自由民主党
藤本 百男
加東市

A 本制度は、婚姻制度などの現行の法制度に影響を与えたり、同性婚を法的に公認するものではなく、また県民や事業者からの問合せ、相談については、窓口を活用して丁寧に対応する。

Q 生活困窮世帯に対するこどもの体験活動の充実に向けた取組について。



維新の会
住本 陽子
神戸市須磨区

A 児童養護施設の児童に対しては、来年度は新たに小学生が習い事などの体験活動ができる環境づくりを進め、生活困窮世帯のこどもに対しては、先行事例を調査し方策を研究する。

Q ヤングケアラー支援の現状と課題、令和6年度の取組について。



自由民主党
水田 裕一郎
姫路市

A 専門相談窓口や配食支援、関係者向け研修等により、認知度向上・早期発見・円滑な支援に繋がった。今後は、市町や当事者支援グループによる支援体制の全体的な充実強化を図る。

Q ひょうご防災リーダー養成講座のあり方、講座定員の増員について。



公明党
麻田 寿美
川西市及び川辺郡

A 受講希望者が多い基礎コースは定員増を検討し、令和10年度迄に1,000名を追加養成する。避難行動や避難所運営など地域で指導的役割を果たせる人材を増やしていく。

Q 県道竜泉那波線新設工事の進捗状況と事業の完成目処について。



自由民主党
富山 恵二
相生市

A 残り区間は現在JR赤穂線を跨ぐ橋梁の架設も完了し、岩盤を切り下げる土工事を進めている。4.4億円の補正予算も活用し、令和7年度中の供用に向け整備を推進していく。

Q 劣化している交差点名標識の早急な総点検と必要な更新について。



公明党
松尾 智美
姫路市

A 全ての交差点名標識を対象に、来年度から安全点検を行う。この安全点検に併せて文字の劣化状況の点検も行い、点検結果を踏まえ、順次、標識を更新していく。

Q 三田市民病院と済生会兵庫病院の再編統合に対する県の支援について。



自由民主党
白井 かずや
三田市

A 新病院の医療提供体制等を検討する協議会にオブザーバーとして参画し、重点支援区域の指定に向けても、国と協議・調整を進めるなど、今後も様々な協議の場で助言等を行っていく。

Q 在宅介護人材の確保対策について、取組の現状と課題等への対応は。



ひょうご県民連合
橋本 成年
宝塚市

A 在宅高齢者が安心して暮らすには介護人材の確保と定着が必要。研修の充実やシステムの普及促進等による業務の負担軽減を図るほか、更なる処遇改善などに向け国へ働きかける。

Q 地域の公共交通を維持するための取組及びライドシェア導入への対応は。



維新の会
赤石 まさお
神戸市東灘区

A ICTを活用したデマンド型交通の導入補助に取り組んでいる。ライドシェアについては、国の動向も踏まえ令和6年度に持続可能で安全・安心な公共交通を議論する検討会を設置予定。

带状疱疹ワクチン 接種補助について



公明党
伊藤 勝正
明石市

Q 带状疱疹ワクチン接種補助制度が令和6年度限りであることの市町への説明および令和7年度以降の補助制度の実施について。

A 市町が令和6年度中に制度を創設し年度当初に遡って対象とする場合は、県は年度当初から対象とすることやワクチン確保についてメーカー等と連携し安定供給に努めることを説明した。令和7年度以降の対応については、国に対する定期接種化の要望とともに、上半期のワクチン接種状況を確認し、年内に一定の見通しをつけたい。

魅力ある県を目指した 知事と議会の関係



ひょうご県民連合
上野 英一
神崎郡

Q 知事の考える政策をより良い形で実現し、一人でも多くの県民の理解を得るためにも、議会との丁寧な議論を踏まえた県政運営を期待したい。

A 知事と議会が車の両輪となり、県民の期待に応える県政推進が重要。県庁舎のあり方や働き方改革にあたっては、課題に真摯に向き合い、議会と意見交換等しながら対応を検討していく。丁寧な議論を重ね、県民にとってより良い施策を共に作る事が大事なので、知事と議会が役割を最大限発揮し、躍動する兵庫の実現を目指す。

Q ニーズに応じた放課後児童クラブの更なる拡充への取組について。

A 保育所の空き教室を活用したクラブ開設に必要な経費等、補助メニューを拡大する。また、開所要件の緩和を県独自で創設し、夏休み期間中のみの利用希望者のニーズにも応える。



岸本 かずなお
公明党
加古川市

Q 粒子線治療施設を併設したがんセンターの機能強化について。

A 新たながんセンターでは、患者の負担軽減を考慮した医療が提供できるよう診療機能の充実を計画している。粒子線医療センターについては検討会であり方を幅広く検討していく。



石井 秀武
自由民主党
神戸市西区

Q 姫路港旅客ターミナルエリアのリニューアルについて。

A 旅客船ターミナルの整備にあたっては、国内外の交流拠点や地域の交流の場として賑わいを創出することも、利用者増加に向け、新たな航路やクルーズ船の誘致を促進していく。



さかた たかのり
維新の会
姫路市

Q 地域振興、災害時のリスク分散等の観点から県庁の但馬への移転を提案。

A 庁舎は、地方自治法に住民の利用に最も便利であるように適当な考慮を払うと定められ、現地が前提だが、新しい働き方や財政状況、災害時への備え等も考慮し在り方を検討する。



青山 暁
維新の会
芦屋市

Q 健康被害の懸念がある名神湾岸連絡線は、国に中止を求めるべき。

A 生活道路に入り込む大型車の流入抑制、臨海部と名神高速の直結によるベイエリアの活性化などの効果が期待できる道路であり、必要性については変わりが無い。



久保田 けんじ
日本共産党
西宮市

Q 県庁職員の新しい働き方により市町職員等と連携して働く機会の創出。

A 今後、職員の働く場の更なる柔軟化を図る中で、サテライトオフィスの市町庁舎への拡充をはじめ、市町職員とどのような協働が可能になるか市町の状況も見ながら検討していく。



北口 寛人
自由民主党
明石市

Q 地域農業を守るため学校給食の食材供給ネットワーク構築を！

A 米飯給食、県産食材活用への経費支援、広域調達ルートの構築等を一層推進し、今後、有機食材の導入支援も含め、学校給食での県産品割合を高め、本県農業の更なる振興を図る。



前井 まき
無所属
宍粟市

Q 県立大学授業料等無償化の議論を通じた県民への説明が必要では。

A 兵庫に学費負担への不安がない大学があることは兵庫の若者が将来に夢を描けるという大きな効果がある。厳しい財政状況の中、行財政改革で財源を確保し無償化を進めていく。



北川 泰寿
自由民主党
西宮市

一般質問は、質問日毎に下のQRコードから視聴できます。

2月22日	2月26日	2月27日	2月28日

一般質問 用語解説

●赤石まさお 議員
【ライドシェア】自動車の相乗り
【デマンド型交通】電話予約など利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の一つの形態

第366回2月
定例県議会での
質問の一部をご紹介します

※代表質問・一般質問の様子は、各QRコードからつながる「インターネット録画配信」でご覧いただけます。
※会派名は質問日時点のものです。

県議会の“今”や“これから”を
いち早くお届け
X 始めました!

(旧Twitter)

X (旧Twitter) はこちらから

第366回 2月定例県議会 (2月15日～3月22日)

今回の議会で定められたこと

● 条例 (計31件)

- ◆ 知事の権限に属する事務に係る事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 兵庫県立総合射撃場の設置及び管理に関する条例
- ◆ 国際人材育成基金条例
- ◆ 太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例の一部を改正する条例 など

● 予算及びその他の議決案件 (計108件)

- ◆ 令和6年度兵庫県一般会計予算
- ◆ 令和5年度兵庫県一般会計補正予算 (第5号)
- ◆ 令和6年度兵庫県県有環境林等特別会計予算
- ◆ 兵庫県県政改革方針の変更
- ◆ 包括外部監査契約の締結
- ◆ ひょうごインフラ整備基本方針の改定 など

● 意見書 (計9件)

- ◆ 北方領土返還に向けた啓発活動の更なる推進を求める意見書
- ◆ はり、きゅう、あんま、マッサージ及び指圧の東洋医療の養成学校の改善等を求める意見書
- ◆ 南海トラフ巨大地震等の大規模災害への対策強化を求める意見書
- ◆ 外国人児童生徒等への教育支援を求める意見書
- ◆ 高等教育機関の修学支援制度の更なる充実を求める意見書
- ◆ 大規模災害における被災自治体の負担軽減を求める意見書
- ◆ 若者のオーバードーズ (薬物の過剰摂取) 防止対策の強化を求める意見書
- ◆ 人間中心の信頼できるAI (人工知能) の構築を求める意見書
- ◆ 有機フッ素化合物 (PFAS) 対策の推進を求める意見書

● 請願 (計2件)

- ◆ 北方領土返還に向けた啓発活動の更なる推進を求める意見書提出の件
- ◆ はり、きゅう、あんま、マッサージ及び指圧の東洋医療の養成学校の改善等を求める意見書提出の件



県議会ニュース

常任委員会と県民との意見交換会 1月25日、1月31日

県議会では、地域において様々な活動を展開している県民の方々と意見交換を行うことにより、常任委員会の審議や調査研究活動に反映していくため、「常任委員会と県民との意見交換会」を実施しています。

【建設常任委員会】

と き：1月25日
場 所：コウノトリ但馬空港
参加団体：但馬空港推進協議会、
豊岡商工会議所、但馬観光協議会、
但馬広域行政事務組合、(一社)豊岡青年会議所



内 容：但馬空港の誘客促進事業及び地域との連携について

【農政環境常任委員会】

と き：1月31日
場 所：JAたじま畜産部みかた畜産事業所
参加者：美方郡内若手畜産農家



内 容：但馬牛の本場である美方郡で
就農して思うこと (但馬牛に懸ける思い) について

議場コンサートの開催

2月15日

第366回 2月定例県議会の開会に先立ち、兵庫芸術文化センター管弦楽団による「議場コンサート」が開催されました。(1面写真参照)

レジデント・コンダクターの岩村 力さん指揮の下、グリーグ作曲「ホルベアの時代から」第1楽章プレリュードをはじめ、世界情勢に思いを馳せる4曲が演奏された後、コロナ禍以降4年ぶりとなる「ふるさと」を傍聴者の皆さんと斉唱し、素敵なひとときを過ごしました。

兵庫県議会 業務継続計画 (BCP) の策定

3月1日

大規模災害や感染症の蔓延など、危機事案発生時においても県議会が機能を十分に果たすため、災害時の議会及び議会事務局の組織体制及び議会・議員の活動指針を示したBCPを策定しました。



BCPの詳細はこちらから

議員さんってどんな人?? 推薦科学 公選都市に 活気を!

兵庫県議員・議会の魅力、大発見!! 県議会議員の 業務に参りました!!

ひょうご県議会だより 高校生 WEB版

高校生は県議会に興味持たなきゃダメですか!? 教えて! 政治と LGBTQ



NEW 議会広報サイト「ひょうご県議会だより 高校生WEB版」開設!!

兵庫県議会では、高校生をはじめとする若い世代に県議会を身近に感じてもらうとともに、県議会広報におけるICT化への取組を促進するため、令和6年3月、兵庫県議会ホームページ内に「ひょうご県議会だより 高校生WEB版」を開設しました!! 公募による高校生が若者の視点と着想で県議会や議員取材し、オリジナリティあふれるコンテンツを発信中です。ぜひご覧ください!!



ひょうご県議会だより 高校生WEB版はこちらから

高校生記者募集!!

「ひょうご県議会だより 高校生WEB版」では、令和6年度も同年代の皆さんに向けて情報発信してもらえる高校生を募集します! 日頃感じている何気ない疑問など、県議会や議員に思いをぶつけて、あなたらしいコンテンツを制作してみませんか?



募集の詳細はこちらから

編集・発行



兵庫県議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL.078-341-7711 (代)

FAX.078-362-9031

広告欄のため不掲載